

製品名: RAB3IP ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab16788**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	53kDa

抗原情報

遺伝子名	RAB3IP
別名	RAB3IP; RABIN8; Rab-3A-interacting protein; Rab3A-interacting protein; Rabin-3; SSX2-interacting protein
遺伝子 ID	117177.0
SwissProt ID	Q96QF0
免疫原	抗血清はヒト RAB3IP 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 257-306

背景

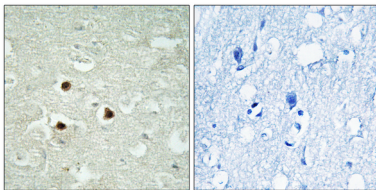
類似性: SEC2 ファミリーに属する。細胞内局在: 主に細胞質に存在するが、核内で SSX2 と共局在するサブユニットは少ない。サブ

ユニット: SSX2 の N 末端領域と相互作用する。RAB3A および RAB3D と相互作用する。、組織特異性: 脳、腎臓、心臓、脾臓、胎盤で発現する。骨格筋や肝臓では検出されない。、類似性: SEC2 ファミリーに属する。、細胞内局在: 主に細胞質に存在するが、核内で SSX2 と共局在するサブユニットは少ない。、サブユニット: SSX2 の N 末端領域と相互作用する。RAB3A および RAB3D と相互作用する。、組織特異性: 脳、腎臓、心臓、脾臓、胎盤で発現する。骨格筋や肝臓では検出されない。、

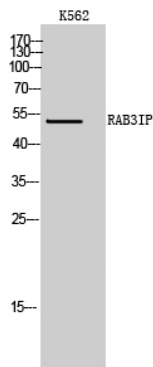
研究分野

-

画像データ



RAB3IP 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト脳組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。



RAB3IP ポリクローナル抗体を用いた K562 細胞のウェスタンブロット解析